**独立行政法人国立文化財機構研究職員採用選考案内**

独立行政法人国立文化財機構

令和７年３月２４日

このたび当機構では，下記のとおり研究職員を募集いたします。

１．職種・勤務場所・採用予定人員・職務内容

（１）職　　　種　独立行政法人国立文化財機構研究職員

（２）就業場所

|  |  |
| --- | --- |
| 採用直後 | 本部文化財防災センター配属、当初の勤務地は京都国立博物館（京都市東山区茶屋町527） |
| 変更の範囲 | 独立行政法人国立文化財機構内他施設 |

（３）採用分野・採用予定人員　　文化財防災・保存科学　研究員　１名

（４）職務内容

|  |  |
| --- | --- |
| 採用直後 | 博物館における文化財の収蔵・展示にかかる安全対策の調査研究、災害時における文化財の保管環境に関する調査研究を行います。また、特に関西地区における防災体制構築のための活動を行います。その他、博物館における学芸業務も行います。 |
| 変更の範囲 | 独立行政法人国立文化財機構各組織規程等に定める所掌業務の範囲となります。 |

２．採用予定日　令和７年７月１日（採用日について前倒しとなる可能性があります。）

３．勤務条件及び給与

（１） 勤務条件

①雇用期間 期間の定めなし。定年は満６５歳。

②試用期間 採用日から６か月間（ただし、機構が特に認めたときは、試用期間の延長又は短縮する場合もあります。）

③勤務時間 始業　９：００～終業　１７：４５（１日７時間４５分）

④休憩時間 ６０分（１２：００～１３：００）

⑤休　　　日 土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始（１２月２９日～１月３日）

⑥休 暇 等 年次有給休暇有、その他休暇（夏季休暇・忌引等）

＊超過勤務、休日勤務等の可能性もあります。

（２） 給　　与

①基 本 給 研究職基本給表により決定します。（※②を含まない額です。）

＊参考　大学院修了者初任給月額　　２６０,５００円（研究職２級１３号）

②諸 手 当 扶養手当、管理職手当、地域手当、住居手当、通勤手当等

③保 険 等 国家公務員共済組合に加入

（３） 受動喫煙防止措置の状況　敷地内原則禁煙(喫煙専用室あり)

＊上記の規則等については独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトの法人情報を参照願います。　　　（独立行政法人国立文化財機構ウェブサイト：　httpｓ://www.nich.go.jp/　）

４．応募資格

|  |  |
| --- | --- |
| 分野 | 応募資格 |
| 文化財防災・保存科学 | 1. 大学院の修士の学位を有する者。又はこれと同等以上の研究業績を有する者。博士を取得しているとさらに望ましい。
2. 文化財防災、文化財保存科学に関する研究、実践に関心がある者。なお、当該実務経験を３年以上有することが望ましい。
3. 英語について諸外国の研究者との交流に支障がない程度の能力を有する者。
4. 他の職員や関係者など、他者と円滑なコミュニケーションをはかれる者。
5. 多方面にわたる機構の業務に対して積極的に取り組む意欲を有する者。
 |

５．選考方法

（１） 第１次選考　研究業績，事業実績（参加事業等），論文，著書等により書類選考を行います。

（２） 第２次選考　第１次選考合格者に対して，以下の試験を実施します。

①筆記試験　 ・小論文（専門分野に関するもの）

・語　学（英文和訳）

②面接試験

＊第２次選考の日時及び場所については令和７年４月１５日（火）、東京国立博物館を

予定しています。詳細については，第１次選考合格通知時に別途連絡します。

６．提出書類

以下の書類を御提出下さい。なお，書類（③，④，⑤を除く。）はA4片面印刷，クリップ止めにて提出して下さい。（冊子，ホチキス止め不可。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 書類 | 提出時の注意事項 |
| ① | 履歴書 | 様式１　パソコン入力可。氏名欄は自筆押印。写真貼付。 |
| ② | 研究業績・事業実績調書 | 様式２　パソコン入力可。 |
| ③ | 卒業証明書又は卒業証書の写し修了証明書又は修了証書の写し | 大学学部以上の全てを提出。在学中の場合は，卒業（修了）見込証明書を提出すること。退学予定者は，在学証明書と退学予定証明書を提出すること。外国語で記載されている場合は日本語訳を添付すること。 |
| ④ | 成績証明書 | 大学学部以上の全てを提出すること。外国語で記載されている場合は日本語訳を添付すること。 |
| ⑤ | 学位証明書 | 博士の学位を取得している場合は提出すること。 |
| ⑥ | 研究業績の別刷 | 主な研究業績(論文等)の別刷を提出（３点以内）。ただし冊子のものは不可。冊子の場合は必ずA4片面コピーをとる。修士・博士論文等提出時は，日本語で4,000字以内のレジュメを添付すること。 |
| ⑦ | 抱負についての作文 | 「採用された場合の今後の研究及び業務の抱負」について，1,000字以内で記述したものを提出すること。（A４片面印刷であれば様式は任意。） |
| ⑧ | 推薦書（提出任意） | 様式３　推薦書がある場合には，提出すること。 |

**＊御提出いただきました書類は返却しません。**個人情報は，当公募の管理・審査以外の目的に使用しません。当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理します。

７．採用予定者の決定及び発表

第１次選考及び第２次選考の結果を総合的に判断し，採用予定者を決定します。

選考結果は，第１次選考については令和７年４月上旬頃に，**合格者にのみ本人宛に通知します**。第２次選考については令和７年５月末までに，**第２次選考受験者全員に通知します**（履歴書記載の電話番号若しくは住所宛てに下記担当より御連絡します）。

８．応募手続き等

（１）選考案内は独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトからダウンロードできます。

（独立行政法人国立文化財機構ウェブサイト：httpｓ://www.nich.go.jp/）

（２）応募締切

**令和７年４月７日（月）午後５時必着**

＊応募書類は，封筒に**「研究職員応募書類在中（文化財防災・保存科学）」**と朱書きし，配達確認のできる方法で郵送により提出してください（持参不可）。

（３）提出先・問合せ先

独立行政法人国立文化財機構本部事務局総務企画課人事担当

　　　〒110-8712 東京都台東区上野公園１３－９

　　　TEL ０３（３８２２）２４３８

９．募集者名称

　　独立行政法人国立文化財機構

**R７．７．1　研究職員（文化財防災・保存科学）**

（様 式 １）

　　　　　　　　　　　　　　履　　歴　　書

　写真貼付欄

（３×４㎝）

|  |  |
| --- | --- |
| 　ふりがな | 性　　別 |
| 　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 | 男　・　女 |
| 　生年月日　　　昭和・平成　　　　　年　　　月　　　日生（　　歳） |
| 　ふりがな | 電　話　番　号 |
| 　（〒　　　―　　　　）方 | 自宅携帯 |
| 　ふりがな | 電　話　番　号 |
| 　その他連絡先（海外在住の方は日本における連絡先を記載のこと。）（〒　　　―　　　　）方 |  |
| メールアドレス（添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと。） |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日 作成

　　　　　※和暦にて記入すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 年 | 月 | 学　歴　・　職　歴　等 |
|  学歴 | 年 | 月 | 高 等 学 校　卒 業 |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
|  職 歴  | 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　時間勤務 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  区分 | 年 | 月 | 　　　　　　　　　　　　　資　　格　　等 |
|   資  格  学　位　含　む | 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |

　現 在 の 勤 務 先

|  |
| --- |
|  ふりがな |
|  名　　称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  （〒　　　－　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡（　　　　）　　　　－ |
|  職種及び職務内容（具体的に） |  |
|  |

　自 己 紹 介 欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 志望動機 |  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  専攻（専門分野）及び所属学会等 |
|  主要論文等テーマ（応募時添付のもの） |
|  語学　 英語（　１　２　３　４　５　） |  他の外国語 |
|  健康状態 |  趣味・スポーツ |
| どちらで，この度の公募をお知りになりましたか？　該当の□にレを記入してください。□　博物館のウェブサイト　　　　　　　　　　　　　□　ＪＲＥＣ-ＩＮ（研究者人材データベース）□　大学及び職場等において案内　　　　　　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他 |

履　歴　書　記　入　要　項

（１）万年筆又はボールペン（黒色又は青色）で記入すること。

（２）年は元号で，数字はアラビア数字を用い，文字は楷書により正確に書くこと。

（３）写真の裏面には氏名を記入して，履歴書に貼付すること。

（４）職歴欄にはすべての職歴を記入し，非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。

（５）語学欄は下表を参考にして，本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。

（６）他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 　高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。 |
| ２ | 　身近な言葉をゆっくり話してもらうと最低限理解できる。　外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。（入門・初級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ３７０点程度若しくは英検３級程度） |
| ３ | 　日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。（中級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ５２０点以上若しくは英検２級程度） |
| ４ | 　仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。（中上級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ７３０点以上若しくは英検準１級程度） |
| ５ | 　仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。（上級）（英語の場合、目安として、ＴＯＥＩＣ８２０点以上若しくは英検１級程度） |

　　　　　　例　　　英語（１２３④５）　　　　他の外国語　（独語　４）

（７）英語検定，中国語検定，TOEFL，TOEIC等の語学検定を受験している場合には，資格取得の年

月，試験の点数等を語学欄，他の外国語欄に記入すること。

　　　　　　例　　　英検準１級（Ｈ２６）　　　　TOEFL４５０点（Ｈ２８）

（８）ボランティア経験等はその他欄に記入すること。

（９）メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため，メールアドレスを持っている場合は，

記入願います。

**R７．７．1　研究職員（文化財防災・保存科学）**

（様 式 ２）

研究業績・事業実績調書

氏名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ○印 | テーマ | 内　　　容 | 発表等の時期及び方法 | 共同研究者 |
|  |  |  |  |  |

記 入 要 領

１　研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし，かつ，同一項目のものについては年代順に記入する。

　　イ　学会誌　　　ロ　公刊図書　　ハ　機関紙・内部報告　　　ニ　口頭発表　　ホ　展観等

　　ヘ　研究調査　　ト　教育事業実績　チ　その他

２　研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。

３　共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。

**R７．７．1　研究職員（文化財防災・保存科学）**

（様　　式　３）

推　　　薦　　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　独立行政法人国立文化財機構理事長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　下記のとおり候補者を推薦します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 候補者 | ふりがな氏　名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （　　　年　　月　　日生） |
| 現　職 |  |
| 推薦理由 |  |
| 備　　考 |  |